

ビジネス創出事例

**技術相談
事業化支援**

支援先
株式会社澤幡製作所
スピーク英仏会話

**ビジネスプランをご検討の方へ
小さなご相談からミニセミナーまで
コワーキングスペースでお待ちしてます**

【コワーキングスペースについて】



図1 セミナー風景

当センターのコワーキングスペースは作業場として利用いただけるほか、

- ・ビジネスプラン作成等の相談（無料）
- ・技術系職員による技術相談（無料）
- ・3Dプリンタ・切削加工機による試作（有料）
- ・大判プリンタによるポスター印刷（有料）

などが可能です。

このほか新ビジネス創出のヒントになるような各種セミナーを開催しています。

- ・ビジネスモデルの仕組み（7/10、9/11、2/27）
- ・3Dプリンタや3D切削って？（12/10）
- ・マーケティングの全体（2/10）
- ・プレリリースを始めよう（2/26）

＜コワーキングスペースの利用について＞

- ・利用時間：平日の9時～17時
- ・利用料：無料（一部機器は有料）

ここでは、コワーキングスペースでの相談からビジネスマッチングへの展開や事業見直しに至った事例をご紹介します。

【事業化事例】



図2 「さとふる」に掲載

株式会社澤幡製作所（東海村）

鋳物製造を行う同社は、「父に器を贈りたい」という社員の願いをきっかけに、R4年から錆びにくく古来から生活に使われてきた錫（すず）を用いた器のプロダクト「常陸錫器」を開発しました。

当センターはひたちなかテクノセンター、県デザインセンターと連携しビジネスプラン提案などの支援を行い、ブランディング構築に関わってきました。

R6年に開発された新商品「片口舟」の販売を促進するため、茨城県のさとふる納税返礼品のひとつとして総務省・さとふるに申請するための支援をしました。

R7年6月にさとふるの返礼品サイトに掲載（図2）され、サービスの運用が開始しました。

さとふる寄付金額 @41,000円（税込）



図3 リーフレットのデザイン案

スピーク英仏会話（水戸市）

水戸市で40年以上語学スクールを経営している事業者から、ミニセミナー「チラシデザインのコツ」をきっかけに、広報面の相談を受けました。

当初はリーフレットのデザイン相談でしたが、聞き取りを深めたところ、「スクールの求める顧客はどこにいるか？」「見込み客とはどのような人物像か？」といったマーケティング面に課題があることが明確になりました。

このため、チラシ案として広告効果を高めるため、具体的な顧客課題を風船で浮かばせるデザインを提案しました（図3）。このほか計3回の基礎的なマーケティング理論のレクチャーや、オンライン印刷の発注方法をコーチして、スクール経営に貢献できるような支援を行いました。

担当

イノベーション戦略部
新ビジネス支援グループ

石川 章弘、久野 亘央、
山屋 圭祐、関谷 正尊

TEL: 029-293-7495